



# 光楓会報

発行所 大阪府立箕面高等学校内 光楓会  
 大阪府箕面市牧落4-8-66  
 TEL 072-721-7091  
<http://www.kofukai.gr.jp>

デザイン・印刷 株式会社 サラト  
 SALAT  
 兵庫県姫路市北条宮の町172  
 TEL 079-284-1380  
<http://www.salat.co.jp>

18号 平成21年2月2日



## 元気な母校

光楓会長 松尾光明

光楓会員の皆様、日頃から母校・光楓会に対してご支援頂き有り難うございます。  
 箕面高校は素晴らしく元気です。年に何度か訪れますが、後輩達は明るく、元気で、そして何よりもいきいきと高校生活を送っています。

さすがに入学式は新一年生としての緊張があります。青楓祭(体育祭・文化祭)の頃になると、全校一体となって楽しんでいる様子がうかがえます。その中でも私が嬉しいのは、後輩達に挨拶をすると、笑顔で挨拶が返ってくることです。

毎年学校の会議に何度か参加しますが、困った話は少なく、前向きで、向上している様子とうかがうことになり。前回の会報にも書きましたが、進学・クラブ・保健衛生・生活指導。授業、高大連携等、先生方の弛まぬ努力には感心もし、感動もします。

おかげさまで、箕面高校は、本年創立四十六年になります。昨春よりは、卒業生(四期生)の穴戸校長先生が赴任されました。何とも頼もしく、有りがたいことと思っております。

昨年には、「光楓会会員名簿第七号」を発行することが出来ました。この会報も二色刷りになって二回目になります。

そして、今春になりますと、大きな節目、母校創立五十周年(平成二十四年)に向けて動き出します。箕面高校は昭和三十八年(一九六三年)四月一日に開校しました。一期生の方に伺いますと、ないないづくしだったようです。体育館ない、プールない、校庭は石ころだらけだったようです。それでも一期生の方々は共通して開拓精神を持ち、一期生であることを誇りに思い、現在の箕面高校に多大の貢献をして頂きました。

今後、光楓会員の皆様には、何かとお世話になることがあると思います。どうかあたたかい眼で、母校を見つめて頂きたいと思っております。

最後にになりましたが、皆様方のご健勝を祈念いたします。

合掌  
 (九期生 池田市常福寺住職)



## ご挨拶

学校長 穴戸俊夫

光楓会の皆様には、平素から本校の教育にご理解とご支援をいただき心より感謝申し上げます。

昨春、大阪府立箕面高等学校の第十二代校長として着任いたしました。三月三十日、山村前校長との引継ぎのため、小雨の中を箕面高校に向かいながら、四十年以上前の合格発表のときのような不安感と言いつのまない気持ちの高ぶりを感じていました。

正門から一步はいると、道路を走る車の音にかわり、部活動の生徒たちの声が大きく聞こえてきます。校舎は、大きく成長した緑の木々に囲まれ、図書館や東館が整備され、四十五年の時間の中で揺らぐことなく発展を続けてきた箕面高校の姿を見る思いでした。しかし、校内を歩きながら、階段の手すりや渡り廊下の鏡、十字棟につづくスロープ、さまざまな場所に昔のままの箕面高校を見つけることができました。「ここに私はいたんだ」と、三年間の輝いていた日々を思い出さずにはいられませんでした。

教師になろうと考えはじめたときから、何度、夢の中に箕面高校が現れたことでしょうか。何度、この教室で自分が授業している姿を夢見たことでしょうか。ここで教壇に立ち、授業することこそできませんでしたが、校長として母校に帰ることができたことに大きな喜びを感じています。

今、箕面高校は大きな「勢い」の中にあります。元氣いっばいの生徒達とそれを支えている先生方が「新しい時代の箕面高校」を創り上げようとしています。そして、受け継がれてきた自主自律の精神は生徒一人ひとりの個性の成長に結びついています。時代の変化の中でこの大きな「勢い」を引き継ぎ、どのように発展させるかが問われているのです。

振り返れば、私自身、光楓会の活動にも疎遠で、きわめて怠慢な同窓会員でありました。その反省も含めて、創立五十周年を迎えようとしている箕面高校を、皆様方のお力をお借りしながら盛り上げ、更に素敵な学校、信頼される学校にするため頑張っていきたいと思っております。

今後とも、皆様方の更なるご支援、ご協力をよろしく願っています。

# 新校長は4期生!

このたび母校に着任された宍戸校長は箕面高校4期生の光楓会会員です。

これまでも、卒業後、母校に着任された先生方は何人もいらっしゃるのですが、校長として戻ってこられたのは宍戸先生が初めてのことで、そこで特別にインタビューさせて頂きました。



問 : まず、どんな生徒でしたか?

校長 : 3年は10組、渡辺先生でクラブは地学部。あまり目立つ存在ではなく、比較的影の薄い生徒だったと思います。

問 : なぜ教師になられたのですか?

校長 : 両親共に教師で、自然とその方向に進む気になり、はっきりと意識したのは大学にいくころでした。

問 : 母校就任を最初にお聞きになった時にはどう思われましたか?

校長 : ずっと帰れたらいいなと思っていたので、ああ、戻れるんやと。今までに何度も箕面高校で授業している姿を夢に見ていて、やっとそこに行ける、何か忘れ物を取りに行けるんやというような気持ちでした。晴れて行けると決まった時にはほっとしたし、嬉しかったですね。

問 : 実際に校長として来られた印象は?

校長 : 生徒時代には特別な部屋であった校長室に、毎日足を踏み入れる日々が不思議な感覚であり、入っていいのかしらん、と思うことがあります。当時制服であったのが、今は標準服制度に変わって私服生徒が多いことに、最初やや戸惑いをおぼえましたが、我が校風の「自主自律」の精神は根強く残っていると感じています。

問 : これからは?

校長 : 50周年に向けて記念誌をまとめたいですね。創生期の頃を知る1期生の方々、当時の先生方の「ナマの話」を聞き、まとめたいと思います。(ちなみに校長先生のお姉様も1期生だそうです)

問 : 光楓会に望むことは?

校長 : 沢山あります。独自のイベントがもう少しあっても良いのではないのでしょうか。もっと会員同士のつながりを広げていくのも良いかと思います。総会についてとか、学校と同窓会の連携など色々とお願ひしたいと思っています。(今後よく検討させて頂き、役員一同努力します)

生徒会では、書記として活躍されたこと、また学生帽をアレンジしてファスナーを取り付けて財布代わりにしていたこと等、まだまだ沢山楽しいお話を伺いましたが、誌面の都合で割愛させて頂きました。ご了承下さい。

## 宍戸校長先生、ありがとうございました。

## 現在箕面高校に勤務されている卒業生の先生方

まつだつよし  
**28期生 松田剛志**  
美術科

前任の枚岡樟風高校を経て、2007年4月から母校にて勤務しています。卒業から15年、その当時は教員となること、しかも美術、しかも箕面高校で、など思いもよらず、これも何かの縁と感じ、懐かしさと新たな気概をもって日々邁進しています。昔の教室が講義室になっていたり外壁が塗り替えられたりと、見た目に変化した点もありますが、生徒は自主自律・和親協力の気質のままです。創立50周年を間近に控え箕面高校のますますの発展に寄与していきたいと思ひます。



左から、松田先生・宍戸校長・小松先生・古川先生

こまつひろあき  
**13期生 小松弘明**  
英語科

卒業以来30年以上経過し、その間に茨木西高校・豊中高校・西淀川高校で様々な経験をしてきました。そして、昨年4月に前々任校でご一緒させて頂いた宍戸校長先生と共に母校に戻ることになり、少しびっくりしました。本校では以前、妻も10年間英語教師として勤務させて頂き、何か縁というものを感じています。

ふるかわともこ  
**17期生 古川智子**  
国語科

寝屋川高校・箕面東高校を経て、母校に帰ってこれることができました。私が教員になりたいと思った原点が箕面高校で過ごした日々でしたから、母校の教壇に立つことができ、本当に嬉しく思っています。高校時代所属していた演劇部がなくなっていたのは残念でしたが、有志の生徒にめぐり合うことができ、演劇部を復活できたのも嬉しいことです。

卒業して何年(何十年?)たっても、懐かしい校舎の変わらぬたたずまいの中に身を置くと、自分も高校生に戻ったような気がします。そんな気持ちで、これも変わらず高校生活を前向きに楽しむ箕面高生の皆さんを精一杯応援していきたいと思ひます。

# 同期会報告

## 2 期生還暦同窓会

平成20年10月18日(土)に2期生の同窓会を西梅田ハービスプラザ内の「ガーデンシティ・クラブ」で挙行了しました。

2期生は総勢550名の大所帯でしたが、連絡が可能な者は約350名でした。当初、5〜60名の参加が得られればよいということで参加を呼びかけた結果、恩師4名を含め、総勢84名の参加をいただきました。

還暦という、ある意味での人生の区切りということもあり、旧友との久しぶりの再会やセカンドライフに向けての思い等、それぞれに色んな話題で時間が経つのも忘れて盛り上がりました。17時からの会でしたが、20時には時間を惜しみつつ、次回は3年後、あるいは5年後の開催を約して帰路に着きました。

一部の者はこの後も名残が尽きず、二次会、三次会の方に流れたことは、言うまでもありません。最後に今回の同窓会の開催にご協力いただきました、恩師、箕面高校関係者の方々、光楓会

会長の松尾氏、ご参加いただいた同窓の方々、お世話いただいた

二期生有志の方々、および天国から我々と一緒に集っていただいた、物故者の方々にお礼の言葉を述べさせていただきます。



## 4 期同窓会

平成20年4月20日 男性10名・女性8名  
私達4期生に「1-10プラス」という会があります。1年10組の同級生とその友人達が集まってワイワイ楽しむ会です。今年は大戸氏が校長として母校に戻って来られるのを知り、ご招待して一緒に祝い致しました。



### 〈四期生のみなさんへ〉

2009年3月28日(土)  
四期生を校長に迎えたお祝と卒業40年を記念して四期会を開催します。  
詳細は別途ご案内致しております。ふるってご参加下さい。

## 6 期同窓会

### 第5回みのろく会

日時：平成19年10月6日  
場所：箕面観光ホテル

みのろく会とは創立30周年に参加した有志が同期会を始めた時に命名されました。1993年に第1回を開催したのを皮切りに第5回目の同期会を堪能しました。次回は、我々が還暦を迎える年に母校創立50周年も重なる由、盛大に50周年を迎える事ができる事を祈念しています。



## 10 期同窓会

平成20年9月20日(土) 正午より10期同窓会を開催いたしました。恩師5名と卒業生86名の出席にて懐かしいひとときを過ごしました。次回の幹事は1組と4組です。また多くの仲間が集えるよう計画していきたいと思っております。



## 13 期同窓会

武内先生、川口先生、高城先生の恩師3名を含む総勢140名が新大阪のホテル大阪ガーデンパレスに集い、30年以上昔にタイムスリップして楽しい時を過ごしました。

## 14 期同窓会

14期は7月19日(土)、中津のホテルコムズで128名の出席の下、卒業後初の同窓会を開催しました。当初、学年の半数弱が不明者状況で開催も危ぶまれましたが、ネットでの専用掲示板も用いて事前から盛り上がり、後日も思い出話に花が咲きました。写真は左よりお越し頂いた綿山先生、大久保先生、小林先生、竹内先生、吉野先生、利根先生です。30年前と変わらぬ若々しいご様子に、一気に高校時代に戻った私達でした。久々に会う友人達との会話に3時間はあっという間に過ぎ、最後は校歌を3番まで声を限りに大合唱し、次回を確約して幕を閉じました。



## 20 期第一回同期会

2007年7月7日、初めての同期会がホテルグランヴィアで開催されました。

参加者は137人、二次会参加者102人。先生方は吉田先生、大鹿先生、森田先生、梅本先生、江角先生がご参加下さいました。第一回の為大変盛り上がりました。今回参加できなかった方、次回は是非。



# 報 告

## サッカー部

3年生が引退した現在、2年22名、1年19名の部員と4名のマネージャーが顧問3名体制の下、日々練習しています。春も夏も残念ながら3回戦で敗退したので冬季新人大会ではそれ以上の成績を残せるように頑張っています。最近の戦績：春季大会3回戦、箕面0-2帝塚山泉ヶ丘 高校総体、1回戦箕面2-1池田北、2回戦箕面1-0金剛、3回戦箕面0-2商大堺。

## アメリカンフットボール部

「大阪府大会優勝」を目標に頑張っています。国際教養科に女子が多いため、今年は1年生男子が130名しか入学してこなかったにも関わらず、14名の新入部員を獲得。毎日汗まみれ、泥まみれで練習。上、下級生の仲も良く、厳しい練習を和気あいあいと頑張っています。

平成18年度秋季大会 府ベスト4



## 民謡研究部

この間の文化祭では、1年生から3年生まで合わせて、個性豊かな19のバンドが元気にライブ演奏を聴かせてくれました。また昨年夏も、軽音楽部の大会、スニーカーエイジに民研を代表して1年生から3年生までの混合バンドが出場し、松下IMPホールで「手をつなごう」を、心を込めて演奏しました。現在、部員55人。ハロウィーンやクリスマス、新入生歓迎ライブなどいろんな場で活動しています。

## 文芸部

人数はあまり多くありませんが、常に持続して活動を続けています。週に一回程度集まって、作品集の編集等に携わっています。年に数回刊行していますので。

また、このクラブは先輩達との交流が続く、先輩方は卒業しても行事の時など、気軽に顔を出しています。

## 邦楽部

邦楽部は今年度も外部講師の先生（本校の卒業生）に指導して頂いて、充実した活動を続けています。部員は2, 3年併せて11名からなり、通常の琴や絃（三味線）、十七絃の合奏で、古典から、ポップスの編曲物まで幅広いジャンルの曲に挑戦しています。秋は演奏活動の機会も多く、留学生との交流の場でもよく演奏を行っています。

## 美術部

少人数ですが、展覧会に向けて制作活動に励んでいます。夏の高校展では奨励賞を受賞し、文化祭での作品展示でも来場者の方々に楽しんでもらいました。現在は2月のブロック展に向けて頑張っています。

## 放送部

今年は部員が2年生のみで少人数ですが、昼休みの放送など毎日楽しく活動しています。夏休みには朗読やアナウンスの基礎練習を集中して行い、体育祭では競技がスムーズに進行するよう放送係として活躍しました。

## エレクトロニクス研究部

少人数ではありますが、文化祭に向けて日々コツコツとパソコンでゲーム製作等を行っています。また、OBとのつながりも深く、年1回のアマチュア無線コンテストでもその協力を得て参加しています。

## 茶道部

今年の文化祭は久しぶりに作法室で行ないました。和やかな雰囲気の中好評で終わりました。少しでも和敬清寂の境地にふれられたらと願っています。

## 華道部

未生流の先生に来て頂いて指導をお願いしています。本校の卒業生で、長年にわたってお世話になっています。週一回程度のお稽古に加えて、文化祭には、生け花体験や花束作り等で見学の方々に参加して楽しんでもらっています。

## 家庭科部

部員数は減っていますが、わきあいあいと活動しています。日頃はレシピを持ち寄り調理活動を、文化祭には自分の着てみたい服をデザイン、製作し「ファッションショー」として舞台発表しています。

## 吹奏楽部

こんにちは、吹奏楽部です。現在1,2年生24名と少ないながらも頑張っています。昨年11月は近畿高等学校総合文化祭大阪大会という大きな大会に出演しました。その折に吹奏楽部は日々新聞に取り上げられました。また、夏の吹奏楽コンクールは地区大会で惜しくも銀賞でしたが、非常にレベルの高い北摂地区で強豪校の多い中、約30名での出場で大健闘でした。その他、卒業式や入学式、文化祭、定期演奏会の演奏をはじめ、4月、7月の箕面市吹奏楽祭に出演するなど盛んに活動しています。

## ダンス部

ダンスフェスタ（2月）、Worldあぼろん（4月）、箕面まつり、豊中まつり、ダンススタジアム（8月）出場と経験を重ね、Worldあぼろんでは「夢咲き賞」受賞、豊中まつり3位入賞など、意欲的に活動している。また、



新入部員を得て総勢33人となり、文化祭においてはグループ演技・全体演技ともに十分に練習の成果を発揮し、躍動感あふれる印象的な舞台を創り上げることができた。

## 漫画・イラスト研究部

現在、2年生10名で活動しています。昨年（20年度）の文化祭では、イラスト・漫画の2冊の部誌の発行や室内展示により、幅広い年齢の方々に楽しんでいただくことができました。只今、今年（21年度）の文化祭で発行する部誌の製作に向けて取り組んでいます。

## 演劇同好会

約6年ぶりに復活しました。できたばかりの同好会ですが、文化祭での旗揚げ公演をはじめとして活発に活動しています。11月には第58回大阪府高等学校演劇研究大会B地区大会に出場し、初出場ながら優秀賞・舞台美術賞・個人演技賞（部長・高橋源太くん）にノミネートされ、大会の「台風の目」と呼ばれました。惜しくも受賞はのがしましたが、大きな成果をあげることができました。また、以上の活動をうけ、部昇格が認められました。



## 各クラブ部員数

	クラブ名	1年	2年	合計
体育系	陸上競技	17	5	22
	水泳	11	13	24
	体操	10	10	20
	男子テニス	18	15	33
	女子テニス	12	8	20
	卓球	10	1	11
	男子ハンドボール	11	5	16
	女子ハンドボール	6	8	14
	男子バスケットボール	13	18	31
	女子バスケットボール	10	7	17
	男子バレーボール	5	6	11
	女子バレーボール	8	7	15
	ソフトボール	23	11	34
	バドミントン	9	7	16
	ワンダーフォーゲル	0	0	0
剣道	8	11	19	
サッカー	19	22	41	
アメリカンフットボール	14	23	37	
ボクシング	5	0	5	
	<b>体育系合計</b>	<b>213</b>	<b>181</b>	<b>390</b>
文化系	ダンス	23	10	33
	民謡研究	18	37	55
	文芸	1	1	2
	邦楽	0	5	5
	美術	1	2	3
	放送	0	3	3
	エレクトロニクス研究	1	2	3
	茶道	0	0	0
	華道	2	13	15
	家庭科	2	2	4
	吹奏楽	9	14	23
漫画・イラスト研究	0	10	10	
演劇同好会	4	3	7	
	<b>文化系合計</b>	<b>61</b>	<b>102</b>	<b>163</b>

報告記事、部員数は平成20年10月現在のものです。

# クラブ

## 体育系

### 陸上競技部

3年生が引退して、選手16名、マネージャー6名、総数22名です。長距離は駅伝シーズン、タスキをつなぐために日々走り込んでいます。短距離は冬季練習に取りかかっています。春からの試合に向けて自分たちが考えたメニューで日々厳しい練習に耐えながら時には楽しく、目標を高く、最速ランナー目指して頑張っています。

### 水泳部

最近数年は、部員も40名近くに増え、元気一杯に活動しています。今年は2年ぶりの近畿大会の出場、13名が中央大会進出、女子リレーの連続入賞など、府立高校の中では特筆すべき戦績でした。'09年は水泳部創部40周年を迎えます。大阪インターハイ出場、創部40周年を飾れるように、チーム一丸となって頑張ります。記念行事も企画中です。水泳部卒業生の方々の連絡をお待ちしています。

### 体操部

部員数19名で経験のある上級生が丁寧に後輩を指導し、練習に励んでいます。今年度は府立高校大会で女子団体総合1位、男子団体総合4位で、個人総合では3年の三輪拓史さんが4位、3年の湯川真麻さんが6位に入りました。三輪拓史さんは種目別でも床4位、跳馬1位、平行棒5位、鉄棒4位に入り、湯川真麻さんも床5位に入るなど活躍しました。3年生引退後もより良い成績を目指して、皆毎日熱心に練習に取り組んでいます。

### 男子テニス部

今年度は団体戦（春秋ともBest32）に加え、個人でも何人も本戦に出場（春季S2, D1、総体S3, D2など）と、例年にない活躍をしています。しかし今年はケジ運が悪く、ここという所で私学の壁に当たり、あと一歩というところで涙を流しています。その悔しさをバネに選手達は春の大会を目指し日々頑張っています。結果や予定は随時ホームページで公開しておりますのでご覧ください。



### 女子テニス部

春は3年生が頑張りと、団体 Best32、個人シングルスBest64でした。新チームでは2年6名、1年9名、マネ3名で先輩の活躍に負け

ないよう頑張っています。総体ではダブルスで本戦に出場しました。秋季大会では2部で現在Best16と更に上位を目指しています。結果や予定は随時ホームページで公開しておりますのでご覧ください。

また余談ですが、42期卒業生の渡部優衣さんが俳優としてデビューしました。

### 卓球部

昨年久々の復活!!今年度は新入部員7名を迎え、団体戦勝利。夏の北摂大会では1年生中心のチームながらベスト8に入る健闘をみせた。箕面高校37期の先輩にも来て頂き、卓球部は心身共に着実に進化している。8名の部員は来年春に実施される大阪府予選を勝ち抜き、近畿大会出場を目指し、日々努力研鑽を積んでいる。

### 男子ハンドボール部

平成17年度に北地区優勝・大阪府ベスト8に進出して以来、思わしい成績はありませんでしたが、今年の夏の大会では北地区第4位になり中央大会に進出しました。現在も経験者が少ない中、本校の卒業生である赤壁氏の指導のもと、部員12名・マネージャー4名で近畿大会出場を目標に頑張っています。

### 女子ハンドボール部

ここ数年、大阪の公立校の中で唯一、常に北地区第1位・大阪府ベスト8以上の成績を残す力をつけてきました。近畿大会にも平成17年度と平成19年度に出場し、平成17年度はベスト16、平成19年度はベスト8へ進出しました。今年度は部員12名・マネージャー2名と少ない人数ですが、「打倒私学」「近畿大会出場」を目標に厳しい練習を乗り越え頑張っています。



### 男子バスケットボール部

8月の大阪総体では4回戦まで進出することができ、府下ベスト32という成績でした。部員は2年生15名マネージャー3名、1年生11名マネージャー2名です。全員で来年1月の新人戦に向けて練習を頑張っています。

### 女子バスケットボール部

本年度のインターハイ予選は第1回戦登美丘に辛勝し、第2回戦で明浄に惜負し、3年生は引退。新チームは大阪総合体育大会で第3回戦まで勝ち、第4回戦で柴島と対戦・敗退。大阪府下32位に進出。また、豊中市会長杯で豊島に8点差で敗退。12校中第2位に甘んじる。今後ともご声援よろしくお願ひします。



### 男子バレーボール部

現在部員は2年生6名、1年生5名で活動しています。部員数は少ないのですが、日々練習に励んでいます。現在、多くの先輩方に指導を受けながら秋の新人大会に向けて頑張っています。

### 女子バレーボール部

3年生にとって最後の、春の部別大会で3戦全勝し、念願の二部昇格を果たしました。8月に行われた大阪公立高大会でも、数年ぶりに予選リーグ1位で通過し、中央トーナメント進出、ベスト32に入りました。現在部員は13名とマネージャー2名。一部昇格、近畿大会出場を目標に日々練習に励んでいます。

### ソフトボール部

大所帯です。現在は2年11名、1年23人で活動しております。数年前まで他校と連合してやっと大会に出場していた頃が嘘のようです。

公式戦では、春季大会では引退した3年生を中心に、5年ぶりの府中央大会に進出しました。夏は新1学区（旧1・2学区）公立大会で全勝優勝を果たしました。秋季大会も府ベスト16に入り、毎日、汗まみれ土まみれになって頑張っています。



### バドミントン部

40期生藤谷直人コーチの指導を受けて熱心に練習しています。今年も滋賀県今津で夏合宿をしました。2008年度インターハイ大阪府予選では、女子団体戦でベスト16に入ることができました。OB・OGの皆さんが指導に来て下さることを部員一同待っております。練習予定は顧問の内田または安藤にお問い合わせ下さい。

### ワンダーフォーゲル部

残念ながら現在活動休止中です。過去には近畿大会出場など輝かしい成果をあげています。本来は、野山を巡り自然に親しむ楽しいクラブです。六甲や北摂の山々、夏の南アルプスなど、OBの方々には様々な思い出があると思います。現役の活動を心温かく見守ってください。

### 剣道部

部員は2年生が男子3名、女子8名、1年生が男子2名、女子6名で活動しています。春の公立高校大会では男子ベスト16、箕面市民大会で男子個人3位、女子個人4位、秋の大阪高校総体では女子団体ベスト16と着実に成果をあげており、さらに上位を目指し日々稽古に励んでいます。

# 母 校 情 報 (2008年度)

## 青楓祭 (体育祭)



体育祭は9月2日、夏の暑さが続く晴天の中、行われました。縦割りで分けられた8つの団が競技に、応援に、立て看板にと競い合いました。各競技ではケガも何のその、まさに死闘を演じるが如き競技が繰り広げられました。また、応援合戦は夏休みをかけて制作した立て看板を背景に、熱のこもった踊りを披露され、観客からは歓声と惜しみない拍手が贈られました。



## 青楓祭 (文化祭)

文化祭は9月12・13日に開催されました。(一般公開は13日土曜日)1・2年生は各教室やステージなどでのパフォーマンスや展示、ゲームなどを、3年生は7クラス全てが体育館での演劇を発表しました。夏休みから計画的に準備を進めているクラスもあれば、直前まで企画内容に頭を悩ませているクラスもあり。一般公開の日は午前中雨天となりましたが、それでも全てのクラス・クラブがレベルの高い凝った催し物で来校されたお客さんに楽しんでもらっていました。



## 校舎耐震化工事 (I期)



6月～10月にかけて北館の耐震化工事が行われました。併せて給水塔の入れ替えも行われました。

## 修学旅行

近年は修学旅行が海外となっており、現在2年生の45期生は2月に3泊5日でマレーシアへ行きます。前年度44期生は香港・マカオへ、来年度46期生は台湾へ行く予定です。

# 光楓会活動

光楓会では年数回役員会を開き、直近行事の打ち合わせや年間行事の予定について話し合い、担当の役員を決めて運営しております。5月の第2土曜日に行われる総会の主催・9月の文化祭での光楓会ルームの運営・2月の卒業式での皆勤卒業生の表彰等、母校の行事に深く関わっております。今年度は10月の光楓会会員名簿発行の打ち合わせと光楓会報発行の準備を行ってきました。これらの運営は会員の皆さまのご理解とご協力が不可欠ですので、今後ともよろしくお願いいたします。



第43回総会 平成20年5月10日(土)

箕面高校食堂にて卒業成人となる23期生の方にも多数ご来場頂きました。



文化祭では光楓会ルームにて景品付きダーツゲームや同窓会サロンを開催しました。

## 光楓会役員名簿

役職	卒期	氏名
会長	(9期⑧)	松尾光明
副会長	(4期①)	山口(茶谷)まゆみ
"	(4期②)	金子晴美
"	(6期⑨)	西村清
"	(6期⑨)	黒田(安東)朋子
"	(20期④)	山口雅代
会計	(28期⑥)	松田剛志
会計監査	(13期②)	小松弘明
"	(17期④)	古川智子
書記	(10期⑧)	森勇人
"	(33期④)	廣田学
特別理事	(1期⑤)	松本勝彦
"	(1期⑧)	杉迫義昭
理事	(6期⑦)	岡本眞弘
"	(10期⑥)	加藤孝之
"	(10期⑦)	山本修三
"	(14期③)	粟飯原(美浪)裕子
"	(14期③)	河田(妻鳥)慈
"	(15期②)	藤本(宮崎)直美
顧問	(4期⑩)	穴戸俊夫
"	(13期②)	小松弘明
"	(17期④)	古川智子
"	(28期⑥)	松田剛志

## 主な大学の合格者数

### 1. 私立大学

	2007年(43期)			2006年(42期)		
	現役	浪人	計	現役	浪人	計
関西	93	35	128	91	39	130
関西学院	34	18	52	43	29	74
同志社	9	14	23	10	15	25
立命館	32	26	58	38	20	58
<b>小計</b>	<b>168</b>	<b>93</b>	<b>261</b>	<b>184</b>	<b>103</b>	<b>287</b>
京都産業	4	2	6	5		5
近畿	31	19	50	47	18	65
甲南	32	9	41	30	13	43
龍谷	10	22	32	7	21	28
京都女子	5	2	7	2		2
同志社女子	10	5	15	2		2
神戸女学院	5	1	6	8		8
武庫川女子	27		27	12	1	13
関西外国語	24	1	25	20		20
京都外国語	8		8	20	1	21
早稲田	1		1	1	2	3
慶応					1	1
上智					1	1
明治					1	1
青山学院		1	1		2	2
立教		1	1		1	1
中央					2	2
法政		4	4	1	4	5
<b>小計</b>	<b>157</b>	<b>67</b>	<b>224</b>	<b>155</b>	<b>68</b>	<b>223</b>

### 2. 国公立大学

	2007年(43期)			2006年(42期)		
	現役	浪人	計	現役	浪人	計
帯広畜産		2	2			
東京農工		2	2			
金沢	1		1			
滋賀	1		1		1	1
滋賀医科	1		1			
京都	1		1			
京都工芸繊維		1	1	1	1	2
大阪		3	3		1	1
大阪外国語	大阪大学と統合			4	1	5
神戸		2	2	1		1
大阪教育				2	1	3
兵庫教育		1	1	1		1
奈良教育	2		2		1	1
他の国立大	2	6	8	6	2	8
<b>国立大合計</b>	<b>8</b>	<b>17</b>	<b>25</b>	<b>15</b>	<b>8</b>	<b>23</b>
滋賀県立		1	1	1		1
京都府立		1	1			
大阪府立		1	1	4	3	7
大阪市の立	5	2	7	2	2	4
神戸市外国語	3		3	1		1
兵庫県立		3	3	4		4
他の公立大	1		1			
<b>公立大合計</b>	<b>9</b>	<b>8</b>	<b>17</b>	<b>12</b>	<b>5</b>	<b>17</b>
<b>国公立大計</b>	<b>17</b>	<b>25</b>	<b>42</b>	<b>27</b>	<b>13</b>	<b>40</b>

# 進路状況報告



大阪府立箕面高等学校進路指導部

(2008年4月現在)

昨春卒業した42期生と今春卒業した43期生の進路状況についてご報告いたします。

卒業生の九割以上が四年制大学進学を希望する一方ここ数年短大志願者は激減し、この二年間の短大進学者はいずれも一ケタにとどまっております。専門学校は看護や美容、調理など合わせて毎年10名程度ながら進学者が出ています。就職者は昨年、今年とも1名ずつでした。また、この数年、海外の大学に直接進学する者も出ております。

42期生までは一学年8クラス(320名)でしたが、少子化の影響で43期生は一学年が7クラス(280名)に減少しております。その中で関関同立合格者は今春も250名を上回り、五年連続で200名以上のべ合格者を出しております。国公立に関しては今春の現役合格者は昨年を下まわったものの、浪人生を含めると40名を上回る合格者が出ました。(左表参照)

センター試験出願率は、昨年はじめて7割を超えました。受験機会の多様化の中、浪人する者は減少する傾向にあります。この背景には少子化にともなう大学入試競争の緩和があると思われる。受験生の減少にともなう定員割れの生じた大学が、今春は私立大学全体の47パーセントにのぼることが明らかになりました。しかし一方では、関関同立など有名大学に受験生が集中する二極分化傾向が著しくなっています。

こうした傾向の中大学に入っていきたい何をしたいのか、しっかりした目標を持った上で学校選択、受験に臨む心構えが重要になってきます。そのために、三年生全員が大学を訪れ授業やキャンパスライフを体験する5月の「キャンパス体験」や週に一回、放課後に大学へ行って希望する授業を受講する高大連携事業などを実施しております。後者に関しては従来大阪外国語大学(昨年大阪大学と統合)に加えて関西大学、関西学院大学とも協定を結び、今年も約50名の生徒が大学生と肩を並べて勉強しており、大学が修了認定した者には箕面高校の正式な単位(1単位)を与えております。さらに、海外進学を視野に入れて、毎年夏休みに実施しているオーストラリア、ニュージーランドの語学研修においても現地の大学と協定を結び、単位認定をともなう高大連携を行っております。

これらの取り組みとともに一人ひとりの生徒に対してきめ細かい進路相談を行い、よりよい進路選択の実現に向けて教員一同、日々奮闘しております。その際、様々な職種に就いておられる卒業生の皆様に、必要に応じて生徒へのアドバイスをお願いする「進路サポーター」としてご協力いただける方を募っております。ご協力いただける方はぜひ、学校までご一報下さい。

今後とも、進路指導の充実のため、卒業生の皆様のあたたかいご支援を何とぞよろしくお願い申し上げます。

## 平成18年度から 名簿管理及び、 光楓会報の作成・発送を (株)サラトに委託しました。



前回の会報誌より「A4サイズ／8ページ／2色刷り」となり、多くの情報を掲載することが可能となりました。

母校の現状や光楓会活動の様子などを知って頂き、光楓会員相互の絆がより一層深まれば幸いです。

### ⚠️ ご注意ください!!

◆最近、同窓会の名前を用いて、新聞への広告依頼やさまざまな勧誘の電話があるようです。このような業者と同窓会は無関係であり、同窓会が正式に契約しているのは(株)サラトのみです。どうか、対応にご注意いただき、不審な電話にはきっぱりとお断りいただきますようお願い致します。

～光楓会事務局～

### 【協力金のお願い】

光楓会報の発行は、卒業生の皆様方からの協力金によって支えられています。

1口 2,000円

これからも引き続いて定期的に光楓会報が発行できるよう皆様のご協力をお願いいたします。



ホームページアドレス

<http://www.kofukai.gr.jp>

### 編集後記

箕面高校が好きです。  
素晴らしい学校に出会えたことに感謝します。  
卒業生の校長先生が来られるという希に見る幸せ、光楓会役員ということを度外視してもこんな喜ばしいことはありません。卒業生の先生方も増え、今回も私たちとしては、大変充実した光楓会報を届けることができたと思います。  
創立50周年に向け、これからも会員の皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

## 各種お願い

- 同期会、クラブOB・OG会、クラス会等情報をお寄せください。今後の活動の参考にしたいと存じます。
- 光楓会から、各期会の支援について  
光楓会員が、各期毎の同窓会を開催しようとするとき支援をいたしております。  
宛名シールの打ち出し(名簿管理会社(株)サラトに依頼)、準備の場所提供、会場の情報等も考えておりますので、気軽にご相談下さい。なお、その節は会の報告をお願いいたします。  
お問い合わせは箕面高校内光楓会、もしくは会長宅をお願いいたします。(各役員もOKです)

### 光楓会長連絡先

〒563-0043 池田市神田3-11-2 常福寺 松尾光明  
TEL:072-751-3940 FAX:072-754-1226  
e-mail:koumyom@ka2.so-net.ne.jp

### 住所不明者調査にご協力を!

「もしこの会報が届いていない同窓生がおられましたら、至急光楓会まで、ご連絡を下さい」

平成20年秋に名簿7号を発刊いたしました。その際かなりの調査をしたのですが、まだ約5,800名の住所不明者がおられます。友人・知人・先輩・後輩で、この会報が届いていない方は、住所不明者となっております。是非この機会にご連絡をいただきたく存じます。会員各位には、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### 連絡先

〒562-0004 箕面市牧落4-8-66 箕面高等学校内 光楓会宛  
もしくは会長宛メール [koumyom@ka2.so-net.ne.jp](mailto:koumyom@ka2.so-net.ne.jp)



日時 平成21年5月9日(土)  
12:00～14:00

場所 箕面高校食堂

お食事・お飲み物(アルコールは用意いたしません)を準備して、先生方・会員の皆さまのお越しをお待ちしております。

今回は懐かしい食堂のメニューを味わっていただけるよう手配をしております。

恒例のビンゴゲームでは、豪華な景品を準備しております。

今年の卒業成人式は“24期生”です。

多くの出席により盛大な総会で、楽しい時間を皆さんと共に。

## 第44回光楓会総会のお知らせ